

三浦半島 地域圏

横須賀、鎌倉、逗子、三浦の各市域、葉山町域、
及びその周辺地域



[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策	
1 人との交流を促し、 自然や歴史などの 資源を生かす地域づくり	1 広域的な交流・連携の強化を図る道路網の整備と活用	712 自動車専用道路網の整備 ● 高速横浜環状南線、横浜湘南道路の整備促進 ● 東京湾口道路計画の推進	
		714 交流幹線道路網の整備 ● (都)安浦下浦線、(都)久里浜田浦線、(都)横浜藤沢線(関谷工区)、(都)西海岸線、三浦半島中央道路、三浦縦貫道路などの整備	
		715 道路網の有効活用 ● (仮称)横須賀PAスマートインターチェンジの整備促進 ● 大船立体((都)腰越大船線)の整備	
	2 地域の個性を生かした市街地の整備	722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 ● 市街地再開発(大滝町二丁目地区)	
		735 海岸地域の活性化 ● かながわシープロジェクトの推進	
	3 良好な景観形成とまちなみづくり	736 みなとまちづくりの推進 ● 葉山港の再整備	
		623 「鎌倉」の世界遺産登録の推進と魅力発信	
	4 世界に誇る歴史的文化的遺産の保全	5 地域資源を生かした魅力ある地域づくり	737 地域資源を生かした地域の活性化 ● 新たな観光の核づくり構想(城ヶ島・三崎地域)の推進 ● 三浦半島全体の新たな活力の形成
			738 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
			740 地域の魅力を生かした移住の促進
301 産学公連携による技術の高度化支援 302 神奈川R&Dネットワーク構想の推進 308 経営革新への支援 309 企業誘致の促進 318 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興			
322 農林水産物の生産段階などにおける安全・安心の確保 323 地産地消の推進 324 農林水産物の経営の高度化と安定化の促進			
2 新たな産業集積の 促進と地域に根づいた 産業の振興	1 産業集積の促進と技術連携の強化	生産基盤の整備の推進 ● 農村振興総合整備(諸磯小網代地区) ● 農業用水路の整備(初声地区) ● 漁港の整備(三崎漁港、長井漁港、佐島漁港)	
		326	
		327 農地の有効利用の促進	
		328 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進 331 環境に調和する農林水産業の推進	
		321 新しい観光魅力づくり	
2 環境と調和し地域特性を生かした産業の振興	2 環境と調和し地域特性を生かした産業の振興	327 農地の有効利用の促進	
		328 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進 331 環境に調和する農林水産業の推進	
		321 新しい観光魅力づくり	
3 “みどり”と“うみ”の魅力を生かしたツーリズムの展開	3 “みどり”と“うみ”の魅力を生かしたツーリズムの展開	321 新しい観光魅力づくり	
		(空欄)	
		(空欄)	

三浦半島地域は、三方を海に囲まれ、変化に富んだ海岸線を有し、
多摩丘陵から続く、まとまったみどりや豊かな歴史と伝統に恵まれた地域です。
そこで、貴重な自然、歴史的文化遺産、美しい景観など、三浦半島が持つ地域資源の
保全・活用により、うるおいをもって快適にくらせるようにするとともに、
首都圏、海外から多くの人々が訪れ、楽しめる「公園」のような魅力と活力にあふれる地域づくりをめざして、
かながわシープロジェクトの推進、生産基盤の整備の推進、土砂災害防止施設などの整備、
都市の緑地の保全と活用などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策	
3 自然災害への備えや 基地対策の促進による 安全・安心の確保	1 津波対策の推進	201 津波避難施設などの整備・確保	
		213 津波避難情報の提供・伝達の充実	
	2 地震や豪雨などによる 土砂災害対策の推進	124 都市の緑地の保全と活用 ●防災工事、維持管理の実施 土砂災害防止施設などの整備 ●地すべり防止施設の整備(堀内地区など) ●急傾斜地崩壊防止施設の整備(長柄地区、鴨居2丁目F地区など) ●道路法面の防災対策(国道134号など)	204
			209 緊急輸送道路などの整備 ●橋りょうの耐震補強(県道215号(上宮田金田三崎港)(宮川大橋)など)
			214 災害時の情報収集・提供体制の充実
			202 治水対策の推進 ●護岸の整備(田越川など)
			203 海岸保全施設などの整備 ●北下浦漁港海岸の整備
	3 河川や海岸の 防災対策などの推進	205 水辺施設の保全の推進	226 原子力災害対策の推進
			252 基地の整理・縮小及び返還の促進
			253 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保
	4 基地対策の推進	254 基地との連携の推進	254 基地との連携の推進
			254 基地との連携の推進
	4 特色ある自然の保全と 良好な生活環境の整備	1 “みどり”と“うみ”の 保全と活用	124 都市の緑地の保全と活用 ●古都鎌倉のみどり、小網代の森の保全と活用
707 都市公園などの整備 ●県立都市公園などの整備(観音崎公園、城ヶ島公園など)			
708 砂浜の回復と保全 ●砂浜の回復と保全(鎌倉海岸、逗子海岸、葉山海岸、横須賀海岸、三浦海岸(初声地区))			
2 良好な生活環境の整備		117 水環境保全対策の推進 126 野生鳥獣の保護管理の推進 244 交通安全施設などの整備 ●交差点改良(国道134号など) 道路施設の適正な維持管理 704 ●橋りょうの修繕・補強(県道302号(小袋谷藤沢)(山崎跨線橋)など) ●舗装の補修(県道26号(横須賀三崎)など) 安全で快適なみち空間の形成 716 ●歩道の整備(県道311号(鎌倉葉山)など) ●電線の地中化(国道134号 など) ●街路樹の整備 719 下水道整備の推進 725 的確な公的住宅の整備、管理 ●県営逗子桜山団地、県営追浜第二団地の整備	117 水環境保全対策の推進
			126 野生鳥獣の保護管理の推進
			244 交通安全施設などの整備 ●交差点改良(国道134号など)
			704 道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕・補強(県道302号(小袋谷藤沢)(山崎跨線橋)など) ●舗装の補修(県道26号(横須賀三崎)など)
			716 安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道311号(鎌倉葉山)など) ●電線の地中化(国道134号 など) ●街路樹の整備
			719 下水道整備の推進
			725 的確な公的住宅の整備、管理 ●県営逗子桜山団地、県営追浜第二団地の整備
その他の主な取り組み	239 警察施設・装備の整備 ●横須賀警察署の建替え 250 海水浴場のたばこ対策の推進 437 保健・医療・福祉人材の養成の充実 ●県立保健福祉大学 525 青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成 ●三浦ふれあいの村の整備 605 湘南国際村を拠点とした国際交流の推進 ●湘南国際村	239 警察施設・装備の整備 ●横須賀警察署の建替え	
		250 海水浴場のたばこ対策の推進	
		437 保健・医療・福祉人材の養成の充実 ●県立保健福祉大学	
		525 青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成 ●三浦ふれあいの村の整備	
		605 湘南国際村を拠点とした国際交流の推進 ●湘南国際村	

主な事業

1 新たな観光の核づくり構想(城ヶ島・三崎地域)の推進

城ヶ島・三崎地域については、横浜・鎌倉・箱根に次いで、海外にも強力に発信できる魅力的な国際的観光地の創出に向けて、地域を盛り上げつつ、地元と一体となって、新たな観光の核づくりを進めています。



城ヶ島公園

2 交流幹線道路網の整備

三浦半島地域は、地形などの制約から幹線道路が少なく、慢性的な交通渋滞が発生していることから、広域的な幹線道路網の整備をすすめています。三浦縦貫道路のⅡ期区間については、供用済みのⅠ期区間に続く約1.9kmを先行整備区間として整備しており、渋滞緩和や広域的な交通利便性の向上を図るとともに、観光振興などによる地域の活性化につなげていきます。



三浦縦貫道路Ⅱ期の整備

3 保健・医療・福祉人材の養成の充実

横須賀市にある県立保健福祉大学及び大学院では、市民参加のもとコミュニティ形成に参加する開かれた大学とするため、地域に根ざした教育的資源を有効に活用し、地域や関係団体との連携による人材の育成や健康増進に役立つ食などの研究、公開講座の開催などの取組みを進めます。



県立保健福祉大学正面図

4 土砂災害防止施設などの整備

自然災害から県民の生命や財産を守るため、地域の地形や自然状況などに応じた土砂災害(土石流、地すべり、がけ崩れ)を防止する施設などの整備を進めます。



吉倉町2丁目A地区(横須賀市)